

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2018年3月号(第114号)

発行責任者 佐藤 重松



『民話の会』 所沢小学校三年生に所沢の民話実演中

写真提供/仲山 富夫氏

## ところざわ倶楽部第6回文化祭 出演・出展募集

今年は恒例の文化祭を開催致します。

昨年は10周年事業と重なった為、文化祭開催をみおくりましたが、今年は皆さまのご協力を得て二年分含め盛大に開催したいと思います。

奮ってご参加下さい。

### 舞台部門：

コーラス、演劇、ダンス、朗読他

1演目約20分～30分程度

原則サークル単位で出演

(倶楽部員数名のグループも可)

演目は6～7グループを予定しております。

### 展示部門：

写真、書、絵画、工芸品、俳句等

ロビーに展示 (パネルまたは机上に展示)

倶楽部員の個人参加

(出来るだけサークル毎に取り纏めお願い致します)

### 前回の公演風景



日程：2018年6月6日(水) 発表

6月5日(火) 舞台リハーサル、展示品搬入

場所：中央公民館ホール及びホワイエ

時間：舞台部門：12時30分～16時

展示部門：10時～17時

\*参加は出来るだけサークル毎に纏めて下さい。

問合先：海老沢：04-2922-0259 (展示部門)

森野：04-2939-9756 (舞台部門)

## 政治とジャーナリズム “現代を考える視点”

立教大学名誉教授 門奈 直樹



「現代」を読み解くキーワードは「変化」。世界的規模で押し寄せてくるグローバル化とデジタル化の波が現代の民主政治のあり方を変えつつある。

それをもたらしている要因はなんだろうか。現代の民主政治の表舞台には政治指導者はもちろんのこと、政党や官僚、圧力団体、市民グループなどなど、主役、わき役、端役と、いろんな演技者が登場してくるが、忘れてならないのはメディアの存在である。

かつて、メディアの中心は新聞や雑誌だった。これらのメディアは民主政治の発展に寄り添うかたちで発達してきたが、20世紀にはラジオやテレビが登場した。そして、21世紀に入ると、ネット社会が定着した。今ではユーチューブやフェイスブック、ツイッターなど、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス、有料交流サイト）による情報の共有がドンドンひろがり、現実の政治を動かすまでに成長した。

そうした時代状況の中で、一部の政治権力者は自分に批判的なメディアを「フェイクニュース」（偽

情報機関）と攻撃し、あげくは「国家の敵」とまで言い出した。その一方で、SNSをつかって世の中の「真実」とは裏腹な、自分に都合のいい主義や主張を垂れ流す術を覚え出した。今日ではトップ・リーダーに限らず、政治家にとって、メディア戦略は重要なテーマになっている。いわゆる「政治のメディア化」の時代の到来だ。

最近、「ポスト真実」という言葉が流行りだしている。それはこうした時代背景のゆえだった。この言葉は「真実が見えなくなった」という意味だけではない。人々が、自分の意見こそが「真実」であり、違う意見、考え方に対しては信じられないくらい許容能力を低めてしまっている状況のことでもある。

こうして互いに互いを縛りあう空気が蔓延した。政治家たちの関心はネット・メディアの使い方であり、既存のメディアへのコントロールにあるが、それにどう対応したらいいのか。浮上するのは現実の政治を読み解く力を育成するジャーナリズムのありかただ。

民主政治では市民は政治の傍観者ではない。政治の当事者として今日の政治権力とメディアの関係性を考えることが喫緊の課題となろう。

## 2 月度理事会報告

## 行事はサークルをつなぐ！

総務部長 中原 幹男

2月19日（月）開催

## 1. 佐藤会長コメント

倶楽部行事は、各サークルをつなぐ大事な機会です。各行事は、参加者が多ければ多いほど価値が上がり1人当りのコストは下がります。各サークルから多くの参加があるよう働きかけてください。

## 2. 年間行事計画

・4月6日（金）講演会 新所沢公民館「政治とジャーナリズム」門奈立教大学名誉教授

・6月6日（水）文化祭 中央公民館  
舞台部門：サークル又はグループ単位  
1ステージ30分。

展示部門：個人単位。各実行委員会を組織し、申込書を用意します。

リハーサル及び展示準備は6月5日（火）

17：30～21：00 中央公民館

・6～7月 文芸講座を葵の会の協力を得て実施。

講師：及川道之氏（秋草学園教授）

・9月 第3回サークル発表会参加サークル募集中

・11月20日（火）定期総会と懇親会

## 3. 広報部より

「広場」には、女性会員から投稿しやすい企画を図っていきます。「私の健康法」改め「みんなの広場」として旅行記、観劇、書評、ペット、介護、料理などなんでもOK。会員に迅速に情報を届けるためできるだけ発行頻度を維持します。そのために皆様のご協力をお願いします。

## 3 月度理事会開催

2018年3月12日（月） 10時新所沢東公民館

## 山田ファームで野菜作りをしませんか !!

所沢の自然と農業

皆さんこんにちは。

私たち所沢市民大学OB有志は昨年から、市民大学「日本の農業」講座でご指導を頂いている東京農工大学淵野名誉教授のご縁で、ワーカーズコープの人達と野菜作りを始めました。名付けて「山田ファーム ～ みんなで育てる畑～」です。



保育園児のサツマイモ収穫体験

「地域で働き、暮らしていけるまちづくり」を目指す協同組合です。所沢近辺では、中富に「森の102（とうふ）工房」が、西所沢駅付近に「森のとうふ屋さんの手づくり菓子工房」があり、障がいのある人達と共に豆腐やシフォンケーキの製造・販売を行なっています。今年1月には狭山ヶ丘駅前に「森のとうふ工房第2号店」を開設しています。「働くことを通じて、共に働く仲間の自立を支える」ことを理念として、菓子工房での仕事や地域とのかかわりの中で困難を抱えた人達の生活力・社会性・主体性が発揮できる場や関係性づくりを行っている団体です。そういった活動の中で淵野先生の紹介で私たち市民大学OB有志と畑づくりを一緒にすることになったわけです。

昨年は立ち上がりが5月とやや遅いくらいがありましたが、有機無農薬栽培を基本として、約300坪の畑で市



第二ファーム

民大学OB10人ほどと、ワーカーズコープのメンバーで里芋・茄子・トマト・胡瓜・人参・ブロッコリー等、多くの野菜を育ててきました。もちろん、なかには失敗作も・・・。

ワーカーズコープとは、「地域の困り事から市民と共に仕事をおこし、困難を抱えた人も住み慣れた

会の目的は

- ・農園生活を通じて会員相互の健康づくりと親睦を図るとともに、収穫体験等各種イベントを通じて地域に交流の場を提供していくこと
- ・障がい者など困難を抱えている人との共同作業を通じてお互いの親睦を図り、就労への自立を支援していくことにあります。

会のモットーは「農作業は楽しく、収穫は平等に」です。

今年はさらに農地を200坪ほど増やして500坪とし、いま作付け計画を練っているところです。昨年の経験を踏まえて、まずは3月から5月にかけてジャガイモや里芋、トマト、ナス、スイカ、サツマイモなどの植え付け、夏にはジャガイモの収穫体験や第1回目の収穫祭、秋口にはブロッコリー、カリフラワー、キャベツ、大根ほかの植え付けとサツマイモの収穫体験、第2回目の収穫祭などを予定しています。12月には楽しい忘年会も・・・。

耕運機を操作する会員



年齢や経験は問いません。

初心者大歓迎の畑です。会の運営資金として、入会金1000円・年会費2000円が必要となりますが、本会の目的に賛同頂ける方はぜひご参加ください。散歩がてらの見学もお待ちしております。場所は国道463号線バイパス交差点「大六天」の近く、オートバックスの道を挟んだ前付近（住所：所沢市山口767-1）です。

農作業時間は毎週水曜日、土曜日の9時から2時間、作業期間は大体3月～12月頃までです。

下記連絡先までお気軽にご連絡ください。

|          |               |
|----------|---------------|
| (井上・21期) | 090-4940-2690 |
| (穴井・21期) | 090-5200-2075 |
| (松崎・22期) | 090-6717-6103 |
| (中村・23期) | 090-4127-4887 |

## ミニ講演会

## 「モンゴルで環境問題を考える」の講演を聞いて

地球環境に学ぶ 塚本 二郎

▼ アジア研究会の一月定例会は、ミニ講演会「モンゴルで環境問題を考える」をテーマに、オープン講座として開催されました。講師は大江宏氏（アジア研究会会員）。氏の2011年から延べ6回に及ぶモンゴル訪問で体験した、発展途上国モンゴルの環境問題を講演しました。他サークル等からも15人の参加がありました。

（記：アジア研究会 小玉 正男）▼



ミニ講演会風景

アジア研究会主催の講演会に参加させていただきました。モンゴルを全く知らない人間にとっては、詳しい資料・大地図や映像から分かりやすくご説明いただきました。「モンゴル急ぎ旅」ということで、この広い大地（日本の4倍）を6回に分け幅広く、精力的に訪問されたことには驚きました。以下、環境問題を中心に感想を交え報告させていただきます。

## &lt;環境問題を中心に&gt;

## ○首都ウランバートルについて

140万人（全人口313万人の45%）が集中しており、種々問題を抱えている。

標高が1,350mの盆地で排気ガスが溜まりやすく、中心部は石炭による地域暖房が、外周にはゲル（伝統的な住居、円筒形）が取り囲み、戸別の石炭・薪炭暖房により、又道路の渋滞もひどく大気汚染の一因になっている。

○砂漠の中には地下資源が多様にあり、今後も採掘の可能性があり、環境とのかね合いが問題。



ミニ講演会風景

特に風光明媚な湖沼等の汚染は観光地としては大打撃になる。

○皮なめし工場からのなめし過程での硫化水素やクロムによる大気・水質汚染。

○ごみ処理場は焼却でなく埋め立て、廃液処理である。

○太陽光発電と農業とのソーラーシェアリングに日本の企業も進出。研修生受入。

まとめとして、モンゴルはアジアの中でも特に親日的であり、今後の可能性を秘めた国である事が理解できました。



ゴビ砂漠の鉱山開発の様子（2012）

## 特別会員寄稿

## 病は気から

武蔵野大学薬学部  
教授 阿部 和穂



私は、所沢市民大学で毎年、脳科学の講義を担当させていただいています。2年次のワーキンググループを担当したときは、「非科学的なウワサに振り回されないこと」と注意を促しているくらいですから、まさか

気持ちの持ちようで病気がどうにかなるなんて言うわけないと思われるかもしれませんが、「病は気から」という諺は実に的を得ていると私は思っています。

精神状態と病気の関係については、いろいろな研究がされていて、回復の期待が高い「楽観的」な態度の患者のほうが、回復の期待が低い「悲観的」な患者よりも、病気が悪化しにくいとか、回復しやすいといったデータがたくさん報告されています。とくに、免疫機能はストレスの影響を受けやすいようです。ネズミを使った実験では、長い間ストレスにさらされると、精神的には「うつ」「無気力」の状態となり、その一方で体の免疫機能に関係する「胸腺」という臓器が委縮したり、免疫反応のしくみが低下することが分かっています。その理由はまだ十分解明されていませんが、交感神経から遊離されるノルアドレナリンという神経伝達物質が作用すると、免疫を担うリンパ球の活動が低下することが示唆されています。ストレスがかかっていると体の抵抗力が落ちるということは、十分あり得ると思います。

ストレスと脳の関係についてもたくさんの研究論文が報告されており、そのほとんどはストレスが脳に悪い影響を与えるという考えを支持するものです。ベトナム戦争に従事した退役軍人や、幼少期に虐待を受けた人の脳では、海馬が委縮しているという報告もあります。

私たちがストレスに曝されると、体の防御反応として副腎という臓器から「糖質コルチコイド」と総称されるホルモンが大量に分泌されます。このホルモンは、自分の体に危険が及んでいることを知らせる役割を果たしますが、この糖質コルチコイドが海

馬に作用すると、海馬の神経細胞は必要以上に興奮して傷ついてしまいます。脳の中でも、海馬は特にストレスに弱く、ダメージを受けやすいのです。海馬は記憶をつくるのに必要な脳の場所ですから、委縮してしまうと記憶障害につながります。

認知症に関しても、心の状態が進行度に影響すると思われます。

ストレスは、自分の心の持ちようによって変わります。同じ体験をしても、楽観的な考え方のできる人の方が、脳へのダメージが少なく、認知症を発症しにくいかもしれません。

また、自分で「何かおかしい。認知症かも…」と不安になったとき、周囲の対応によってその後の運命が変わることもありえます。「恥ずかしい」「迷惑をかけたくない」「頑張れば何となる」と自分に言い聞かせ、その不安を一人で抱え込んでしまうと、それが大きなストレスとなって、海馬が傷つき、記憶障害が進むという悪循環をまねくことになるかもしれません。そうならないためには、周囲が気づくのを待つのではなく、自覚があった時点で自ら周囲に訴えるべきではないでしょうか。自分がおかしいと感じ苦しんでいるときに、家族や医師を含む周囲の人がその訴えを真剣に聞き入れてくれ、的確に支援してくれれば、心の安定がその後の経過にも良い結果をもたらすに違いありません。また、患者が自分のことが分かるうちに周囲との信頼関係が築けていれば、認知症を発症したとしても、暴言・暴力や行動異常などの症状が現れにくく、結果的に介護者の負担が少なくて済むことになるでしょう。

まさに「病は気から」です。認知症の治療や予防は、単に「薬を飲めば治る」といったのではなく、心を安定させるために周囲との関わり方がいかに大切かを理解することも大切だと思います。



- ・「認知症  
いま本当に知りたいこと 101」  
著 者：阿部 和穂  
出版社：武蔵野大学出版会
- ・是非読んでいただきたい推奨  
書籍

## 葵の会新講座特報！

## 古典の名作と能楽のコラボ講座開催！

講師；竹内 好夫（観世流名誉師範）

葵の会では4月12日より7月12日まで4回、講師に竹内好夫観世流名誉師範をお招きして古典と能楽コラボ講座を開催いたします。ところざわ倶楽部会員の皆さん、共に学んでみませんか！

## 古典と能楽講座

伊勢物語・源氏物語・平家物語等日本の古典の名作を能楽を通して学ぶ！

毎月第2木曜日（4回講座）

場所：中央公民館 13:30～15:30

日程：4月12日・5月10日・6月14日・

7月12日（予定）

連絡先：090-2154-9312 04-2940-0711

葵の会：池田

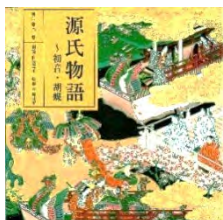
和の世界への関心が広まる中、能楽に興味をもつ方が増えています。今回はわが国の古典文学を代表する『伊勢物語』『源氏物語』『平家物語』の中の著名な章段が、時を経て能楽という演

の中でどのように再構成されたかを検証します。



今回取り上げる能作品はいずれも世阿弥の作品です。能の演者、演出家、演劇評論家としての世阿弥の活躍で能楽がどう大成されたかを、彼の残した用語に触れながら学びます。

能楽は多彩な古典作品を基盤として視覚化・空間化された、650年の伝統をもつ世界です。とかく「敷居が高い」と敬遠されがちですが、講座を通じて、現代社会にも通じる多くのヒントがあることに気づいていただけのものと確信しています。



ます。『伊勢物語』では「東下り」「筒井筒」の段を中心に歌物語の形式を踏まえて味読するとともに、能「杜若」「井筒」に再生される視点を考察します。

また、『源氏物語』では「夕顔」の巻を取り上げ、原作の詩的・神秘的な情緒が能「夕顔」にどう造形されたかを考えます。『平家物語』では唱歌「青葉の笛」に描かれた平家の公達「敦盛」「忠度」の最期の様子が、能

## 竹内 好夫氏プロフィール

現 東京都東大和市出身。

昭和24年生まれ。母の生地は所沢市山口。

県下の県立高等学校で古典の授業を担当する

かたわら、永らく能楽の稽古を積む。川越、朝霞等の公民館3ヶ所、及び自宅にて謡曲、仕舞を指導、現在に至る。観世流名誉師範



## サークル活動報告

## 「所沢の民話」を語りながら つながる笑顔

民話の会 仲山 富夫

1月より、南小学校、所沢小学校、上新井小学校の3校の



## 河童の詫び証文

話は「河童の詫び証文」一話とし「むかしの所沢」は画数を少なくしました。その結果、余裕を持って時間配分ができました。今年はオリジナルソング「民話はみんなの宝物」で出迎えました。退場するときも同様に音楽を流しました。「♪おはよう おはよう」と歌いながら私たちとハイタッチしながらのお別れは何とも可愛くて感動しました。

子供たちの感想文をいくつかご紹介します。

- ・民話を聞く前からわくわくした気持ちになりました。
- ・昔ことばの説明があり勉強になりました。

- ・馬の声はとても良かったです。



南小学校

- ・民話のテーマ曲が良かったです。
- ・道路が舗装されていなく水をまくのにはびっくりしました。（むかしの所沢）

## 私たちの感想

- ・3世代同居は少なく、祖父母から民話を語ってもらうことは少ないでしょう。私たちが児童たちに所沢の民話を語ることはいいことです。児童たちから元気もらえたことがなにより宝です。
- ・時間的余裕をもって説明できたこと、子供達との会話の時間が取れたことがよかった。
- ・馬の鳴き声を入れたことはよかった。うけました。
- ・今後、地図をつけてあげることは必要と思う。
- ・これからも工夫して「出来る時にできること」をやりたい。

今後の予定 3月 ひばり児童館、6月 明峰小学校

# サークル活動計画

## 興味のある活動に参加してみませんか？

### 1. 葵の会（水上俊彦 2922-6420）

3月15日(木)13:30～16:00 中央公民館 8・9号室  
能楽DVD鑑賞会・能楽師解説 杉本哲雄氏  
3月17日(土)(狭山市民会館ホール)狂言入間川を観る会  
人間国宝 山本東次郎傘寿記念狂言会 鑑賞 13:00 開演

### 2. アジア研究会（玉上 佳彦 090-2497-1076）

3月28日(水) 13:30～ 定例会 中央公民館  
所沢在住韓国女性との交流会  
4月18日(水) 13:30～ 中央公民館  
テーマ未定

### 3. 活きいきシニア福祉の会（川上 紀春 090-5573-2548）

3月28日(水)10:00～13:00 さくら会館(地域交流室)  
介護保険関連の勉強会  
4月上旬 花見計画中  
4月25日(水)10:00～12:00 場所未定 定例会予定

### 4. 楽悠クラブ（福田 晴男 事前連絡は不要です）

3月13日(火): 音楽映画「仮面の中のアリア」  
レハール・喜歌劇「メリー・ウイドウ」第3幕  
4月10日(火): 男性歌手4人組「イル・ディーヴォ」  
いずれも 13:15～ 中央公民館3階 8・9学習室

### 5. 食を通して所沢を知る会（園田 ヒロ子 090-4005-1882）

4月4日(水) 定例会  
福生市石川酒造見学&多摩川での花見  
5月8日(火) 定例会  
東大農学部「学食を食べる」と近隣散策

### 6. 地域の自然を考える会（岩本 賢次 2923-9324）

3月27日(火)10:00～12:00 12号地生保全整備作業  
倒木・落枝の処理・整理、残渣置場の整理・修復、間伐など  
作業ご希望の方、北中グランド西側のトロ12号地に、  
現地参集ください(事前申し込み不要)

### 7. 地球環境に学ぶ（中島 峯生 2928-1161）

3月20日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 定例会  
講演会検討①モンゴル環境②宇宙からの地球環境、  
環境持寄り学習、ほか  
4月17日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 定例会

### 8. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会（田口 元也 090-9820-5668）

4月4日(水) 13:30～ 中央公民館会議室 定例会  
議題 年間活動方針の検討 ほか  
4月7日(土) 未定 所沢航空公園 第33回市民文化フェスティバル さくらコンサート チアダンス SP 出演

### 9. 所沢の自然と農業（清水 仁一 2944-8835）

3月17日(土) 10:00～映画「武蔵野」鑑賞&三芳町散策  
3月27日(火) 10:00～ カルチャーパーク雑木林手入れ  
4月12日(木) 野山北・六道山公園 花見&ハイキング  
4月24日(火) 10:00～ カルチャーパーク雑木林手入れ

### 10. 野老澤の歴史をたのしむ会（小川雅愛 2907-9476）

3月15日(木) 集合 9:00 航空公園駅 YS-11 機前 ～  
観光コンシェルジュ「航空記念公園と旧飛行場」案内  
4月 5日(木) 集合 9:30 小手指駅改札～東川ウオーキング①源流から西新井(遺跡・花見・民話を楽しむ)13:00 迄

### 11. ドラマティック・カンパニー（柳澤千賀子 2968-5035）

3月17日(土) 10:00～12:00 中央公民館  
4月 7日(土) 10:00～12:00 中央公民館  
14日(土) 10:00～12:00 中央公民館  
引き続き「ハムレット」を読みます。

### 12. 懐かしの映画・鑑賞会（二上 拓夫 080-1250-6151）

3月13日(火)10:00～12:30 西新井町公民館  
邦画「恋人」(51年)S26年 久慈あさみ、池辺良、

### 13. 脳活サークル（加曾利厚雄 2939-2308）

3月26日(月)10:00～12:00 こどもと福祉の未来館  
1F2号室  
3月定例会  
認知症に関する会員の報告・意見を受けての話し合い

### 14. 北欧の会（樋口 俊夫 090-6483-7993）

4月3日(火)14:00～16:00 頃 新所沢東公民館  
第84回例会 持ち寄り学習 他  
5月8日(火)10:00～12:00 頃 新所沢東公民館  
第85回例会 持ち寄り学習 他

### 15. 傍聴席（石堂 智士 2947-0835）

3月19日(月)14:00～16:30 新所沢東公民館 学習会  
テーマ「会員フォーラム」（所沢新電力、とことこバス、  
埼玉県議会の「原発再稼働」への反論）会員講師  
次月予定 4月16日(月)出前講座準備中

### 16. 民話の会（仲山 富夫 090-3902-0283）

3月16日(金)10:00～13:00 こどもと福祉の未来館  
定例会 「トンボの宿り木」「てつたいねこ」読合せ  
3月29日(木)15:00～ ひばり児童館でお話会  
4月20日(金)10:00～13:00 こどもと福祉の未来館 定例会

### 広報部

3月 9日(金)9:30～15:00 頃 生涯学習推進センター  
「広場」3月号編集会議・発行日  
4月 5日(金) 9:30～15:00 頃 生涯学習推進センター  
「広場」4月号編集会議・発行日

### 事業部

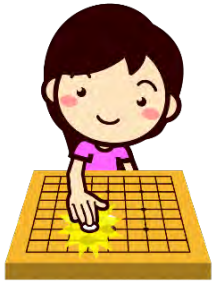
4月6日(金)13:00 開場 13:30 開演  
新所沢公民館ホール 門奈 直樹 立教大学名誉教授  
講演「メディア論:政治とジャーナリズム」  
◆各サークル単位で聴講参加の確認をお願いします。

## みんなの広場 第2回

アジア研究会 田中 京子

## 烏鷺（うろ）の世界

15 年程前、友人に誘われて、将来のボケ防止の為に女性囲碁教室に入会した。



烏はカラス、鷺はさぎ、黒と白で囲碁を表すらしい。19×19、マス目の陣地取ゲームである。へぼ基から始まり何とか楽しめる様になった。マス目の中に烏鷺の世界がある。勝負には性格も出る。知力、想像力、決断力、体力、等々、一手に全力を注ぐ。

盤上の細かい小競り合い、陣地にしたと思った所をあっという間に取り返えされる。相手の指し手を読み、対抗する手を考え、攻撃に変えて行く。武將に好まれた訳がわかる。基はお互い様で半目勝てば良いゲームである。

最近、世界中が悲鳴を上げている。気候変動、人種差別、繰り返される紛争、テロ等、そこに、大国の思惑が絡み、どれ一つ取っても解決策が出せない状況が続いている。日本も将来に繋がる指し手を、政治、外交で発揮して欲しいと願っている。



## むさし野俳句会（三十年二月）作品抄



|                                                                                                                                                              |                                                                                      |                                                                                                                                                                          |                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 節分の夜に難題持ち込まれ<br>武蔵野を真白に染めて二月来る<br>ささやかな由緒もちたる雛かな<br>春を待つパン屋の前の木椅子かな<br>路地多き佃の町や猫の恋<br>母の忌を修する供物蓬餅<br>土と日の匂ふ二月の畑仕事<br>梅真白母の使ひし小町針<br>瀬の光太りだしたる猫柳<br>棟梁の印半纏春の風 | 高光 泉<br>利根川啓一<br>中嶋 弘子<br>中村 直子<br>橋本 佑子<br>平栗 彰子<br>宮本 信生<br>荒幡千鶴子<br>飯泉 陽子<br>井出 昇 | 如月や子等の隊列欠けてをり<br>小稲荷に供物潤びし二月かな<br>自主トレのルーキー負傷春浅し<br>ちよつびりと税金戻る二月かな<br>午後よりの干し物乾く二月かな<br>寒仕込み力自慢の味噌揚げ女<br>猿山の猿も参加や福の豆<br>道問へばついておいでと梅見月<br>ちろちろと春の兆しの流れかな<br>春浅し庭に小さきつむじ風 | 海老澤愛之助<br>粕谷のぼる<br>河瀬 俊彦<br>小林 貞夫<br>小林 典子<br>佐藤 八郎<br>白神 恵子<br>高梨 千代<br>高橋三加子<br>鈴木 征子 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|

## 《編集後記》

今年は年末から寒さに悩ませられましたが、大寒の1月20日以降は特に寒く22日は所沢にも雪が30センチ近く降り、25日気温は零下6.4度まで下がりました。近年にない寒さで、ここ2〜3年の暖冬に慣れた体には応えませんでした。そこで、所沢の過去5年間の1月の気温を調べてみると、4年前の大雪(26年2月14日)以降、零下を記録した日数は26年1月には24日あったのに翌年以降、昨年までは15日前後で、最も寒いと思われる2月も昨年は12日で、明らかに暖冬に向かっていたと思えます。今年の1月は21日、2月は15日までほぼ毎日が零下であり格別に寒い冬なのかもしれない。その証拠にこの時期、我が家のベランダに飛来する雀の数が例年よりも多い。もう朝の7時頃から雀の2〜3家族が前の電線に止まってこちらを見ている。朝飯を終えてからご飯を置いてやるのだが、時々1羽が偵察に来る。催促されているようでとても可愛い。類は友を呼ぶと言うか、多い時は15羽くらいになる。寒さは雀にも応えるのだ (水上記)

## 川柳「二九」作品発表 中島峯生選

## 課題「良い」

おさがりの手編みセーター母の味  
良い子だね甘やかされていま悪童  
良いんだよ三段顎も可愛いよ  
良い湯だな歌う気分はイイ湯だな  
良い女良い男とはその心  
古希過ぎてここまで持てばいい夫婦

## 「自由句」

桜かなそれとも美女か動く鼻  
しわ増えて笑顔が武器に目くらまし  
雪掻きをすれば答えを腰が出す  
行員の愛想いいとまた移転  
いつもだよ貴女が二個で俺一個  
わが家では三人官女が上の段

次回(第30回) 課題「クラブ」又「自由句」  
締切り日: 3月20日、担当中島まで、どなたでも。

宛先 [mh-naka@jcom.home.ne.jp](mailto:mh-naka@jcom.home.ne.jp)

FAX04-2928-1161